

田上長崎市長の講演をお聞きになったの感想をご記入ください。	全体を通しての感想をご記入ください。	核兵器廃絶に向けてあなたの決意とこれから何をすべきかについてご記入下さい。
<ul style="list-style-type: none"> <li>●長崎を最後の被爆地にしたい。二度と原爆を使用することのない世界を作りたいという長崎の強い思いがとても伝わってきた。</li> <li>●長崎市の平和の活動について初めて話を聞いて大変良かった。広島の問題だけでなく広島も長崎も日本の核兵器問題は一緒なので今日は学べて良かった。</li> <li>●いつも平和と向き合っている田上市長、色々な形で私たちも出来ることを発信していかななくてはと思いました。</li> <li>●広島より大きな爆弾を落とされたのに地形などの理由で広島より被害が少なかった話は初めて聞いた。背中に火傷の少年が今日もまだ生存していられることにとってもほっとしました。</li> <li>●あまり知らなかった長崎の被爆について詳しくお話を下さり、改めて1人でも多くの方に語りつないで戦争のむごさを知り二度とない世界にしなくてはいけないと思いました。</li> <li>●子どもが幼稚園（長女）と小学校（長男）に通っている頃、広島と長崎に行き目で確かめさせました。社会人になった今でも、その時の被爆の凄まじさをはっきり覚えているそうです。今日の講演は分りやすく、鳥肌が立つくらい感動しました。子どもたちには真実を伝え、蒔かれた種を育ててもらいましょう。</li> <li>●オバマ大統領のプラハ演説の意義、「核兵器のない世界を」という到達点を明らかにしたこと。そして今後私たちが一人ひとり「核はいらない」ということを言わなければならないこと、本当にその通りだと思いました。途切れていたことを繋いだり、伝えて行くことの大切さを見直す時期…オリンピックのあり方など今後課題も沢山あると思いますが、ぜひ頑張っていたいただきたいです。</li> <li>●「核のない世界」未来の子どもたちの為に、今私たち一人ひとりが声を上げ行動を起こさなければならないと強く思いました。これからの世の中を担っていく子どもたちに核の怖さ、悲惨さを伝えていかなければいけないと思いました。</li> <li>●やさしく、分りやすい講演だった。</li> <li>●東京では、戦争と平和について日常的に話しているとは言えない状況で申し訳なく思</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●沢山の人の参加があり良かったと思います。</li> <li>●音楽あり、NPT のメンバー紹介、長崎市長の話と盛りだくさんで良かった。</li> <li>●沢山の方の参加が心強かったです。</li> <li>●私の両親は広島出身なので広島での被爆のことや平和資料館に行ったりとある程度聞き覚え、見覚えのあることが多かったです。しかし長崎は修学旅行で訪れたものの、あまり記憶にありませんでしたので、今日のパワポを使っただけの当時の長崎のこと、今の長崎のことが画像からもお話からもよくわかり、とても良かったです。また、長崎に行ってみようと思います。</li> <li>●田上市長のお話の前にケーナの演奏がありましたが、ケーナの心に、身体に響く音色に心が洗われました。その上で長崎の写真とお話でしたので、より強く現実に起こった事に心を痛めこれからの事を語られた内容に共感いたしました。</li> <li>●核兵器廃絶のささやかな運動の反面北朝鮮の核の問題はどうなるのでしょうか。焼け石に水、糠に釘の様な感じを持っています。不安、怒りが増します。</li> <li>●オープニングのケーナの演奏で気持ちをほぐして、平和について考える時を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●NPT 再検討会議代表派遣の代表としてパルシステム東京の松本さんの、原稿を読まず自分の意志を表明して下さいで大変良かった。</li> <li>●元田無市市長（指田吾一氏）「原爆の記」をぜひ沢山の人に読んでもらいたいと思います。</li> <li>●事実を知ること。</li> <li>●平和の願い。</li> <li>●もう一度、広島、長崎へ子どもたちと一緒にいきます。</li> <li>●生協を通じて自分ができることから一つ一つ参加していきたいと思います。</li> <li>●ささやかな協力ですが署名活動に賛同。友人との会話の中で講演会の話語り合い共有したい。話題を平和・核についても話したい。</li> <li>●「なくすのは今」のパンフを利用しステイブーン・リーパーさんの講演で教えて頂いたとおり、日本の代表に日本人として気持ちを伝えたいと思います。</li> <li>●アメージングストーリーの讃歌で、人間を返せというフレーズがありますが、私はこの言葉が重要と思います。人間が人間をこんなにボロボロにしてしまう。そんな武器を持つとういう人間？が居ることは許</li> </ul>

います。子どもに沢山の小さな平和の種を蒔くことが大切と言う言葉と、それがいつか心の中で育つということ、とても素晴らしいことだと思います。

●二年前の8月の式典のお話を聞いた時から大ファンです。話も分りやすく力がこもっています。お会いしたいと思っていました。微力ですが、私も核兵器廃絶に貢献したいと感じました。市長のリーダーシップにも期待します。

●原爆は過去のものではなく現在も面々と続いている。平和をつくるため、私たちの子どもたちのため核のない世界を作っていくというお話はとても感銘を受けるものでした。

●原爆は過去のものではないという事を改めて感じた。一人ひとりが声を上げることで核兵器の廃絶が実現できるように思えた。

●「子どもの中に種を蒔いておく。その種は何年かして子ども自身が育てていってくれらると思います」という言葉に、自分の今の子育てにも取り入れていきたいと思いました。

●長崎の歴史なども少し分って良かった。“長い間キリスト教と馴染みの深い地に原爆が落とされた”という意識を今まで持ったことがなかったが、知ったら余計に憤りを感じる。壊れたままの天主堂を残せておいたら・・・とも思う。

●核兵器のない世界にしよう今私たちは活動していますが、20代、30代投票率の低い世代ではなく小学生、中学生、高校生の世代に絶えず語っていけば、繋がっていくのではないかと思います。

●日常生活の中で平和教育はとても大切だと思います。長崎のように東京でもこまめに学習会が学校で開かれるといいと思います。

●長崎のまちの歴史から入ったお話は分りやすく、原爆の話は過去の話ではなく今と未来へのためのものだということがよく分かりました。

●広島、長崎に行きました。今思うとその時はやっぱり市長が話されたように過去のことを見学していたんだなと。今も苦勞している方々がいることも承知しています。

●長崎原爆の経緯など、改めて聞くことが出来て良かった。長崎の取り組み、自分たちが方向性を見つけ進めていくことを感じた。

●被爆地長崎の歴史を分りやすく伝えていただくとともに現状についてもとてもよく分る良い講演で感動しました。特に子どもたちの未来に向けた活動、視線を大変頼もしく感じ同じ思いを強く感じました。

●分りやすい語り口でとても良かったです。市長の思いがよく伝わってきました。

●まさに平和を求めて行動されている“現場”からのお話は大きな説得力がありました。

ことができ、私たちが今平和に穏やかな日々を過ごせることを感謝し、これがいつまでも続くよう行動しなければいけないことが沢山あることを知りました。

●田上市長の力強い講演。若い力を感じます。一つの物だけに固執せずグローバルな考えを持っている方だということが感じました。

●穏やかだけど確実に伝わったという深い会だと思います。

●身近なところから、出来ることをはじめていきたいと思います。

●ケーナの演奏、もう一度聞きたかった。

●ケーナの演奏が、この会の導入としてとても良かったです。お話だけでなく和みながらみんな同じ思いなんだと入っていけていい流れだったと思います。

●地球上からなくさなくてはならないな～兵器。市民単位でもアピール、云い続けるには機会のあるたびに、機会を作って発信している事が必要と考えます。

●平和＝人の痛みが解るという言葉が印象的だった。

●ピースコンサートもとても素敵でした。全体の構成もよく、有意義な会をありがとうございました。

●初めのコンサートはなくても良かったかも。良かったのですが話を聞きにきたつもりだったので。

●資料を見ながらのお話は分りやすく、改めて核なき世界をとりました。長崎なら

せません。そんな話を知り合いに会ったときはしていきたいです。平和の学習をした時には3人の子どもたちにも話しています。本日の話もしてやります。

●「平和の種」を子ども達に植える手伝いをしていきたいと思う。

●核兵器のない世界を実現するために自分が出来ることをやる。人に分るように自分の意思を表示する。

●3人の子どもの親であるので、自分自身が祖父母などから教えてもらった「平和の種」を子ども達に蒔いていくことから始めたいと思います。

●核兵器のない世界に！！廃絶を常に思う。

●組合員の方々と協力してこれからも署名活動をしていきたい。

●核兵器が抑止力になるという時代は終わっていると思います。今でもそう思っている人に、何度でも核はいらないと言いつづけます。生協の活動の中でも、小さな事からでも平和について考えるきっかけづくりの取り組みをしていきたいと思います。

●機会あるたびに参加していきます。

●子ども達に核兵器廃絶の意味を伝えていきたい。

●長い道のりかもしれないけれど、決して後退することなく前へ向けて歩めるように微力ながら声を上げていきたいと思いました。

●平和の大切さ、核兵器廃絶をいろいろな

●昨年の秋葉市長も良かったですが、若い市長に未来を示して頂けた気がしました。

●市長の力強い一言一言が心にビシビシと伝わってきました。オバマ大統領のパフォーマンスに直面する私どもの姿勢を明確に指し示していた事も心に残りました。もっと日本の中で長崎のことを強くアピールして下さい。応援します。

●半世紀それ以上の年月が経っても尚続く放射能の被害。世界中の人に実際に見てもらいたいという市長の思い。被爆者が語ることは、思い出して語る辛さは本当に凄いものです。その通りです。戦争を経験した一人としてとても良いお話でした。

●平たい言葉で誰にでも分る話し方でとても分かりやすく伝わりました。

●私自身は長崎生まれの長崎育ち（大学まで）で、それこそ小、中と平和教育は骨の髄まで叩き込まれました。当時は高校生になるとそれはお役御免になりましたが、今の高校は素晴らしい活動をしているなど、誇らしく思えます。東京で生まれ育った私の子どもたちは、ただ、頭ごなしに「戦争はだめ、核はだめ」と教えることしか出来ませんが、いつか種が芽吹いてくれたらと思います。田上市長の柔らかい語り口、いかにも祈りの長崎を表していて大変好ましく伺いました。アメリカを責めるだけでなく（子どもの頃はアメリカは悪い国と教わったので・・・）世界の将来の為に核の廃絶を願うというお話は素晴らしかったです。

●長崎で生まれ育っていても原爆や歴史についてまだまだ知らないことが多く、今日田上市長の話聞いていて勉強になった。子どもたちに、平和の種は、まさに、今私の中にもあると実感中です。ちょっと遅いですが、自分の子どもたちのために、もっとしっかり学んでいこうと思います。

●思いのこもったメッセージに「やらなければ!!」の思いを強くしました。

●行ったことのない長崎の実情を映像とお話の中で少し理解することができました。私たちの出来ることを少しでも力になればと思ひ署名活動など協力しております。

●7年ほど前に親子で平和祈念式典に出席し、ピースフォーラムにも子どもも参加しました。青少年ピースボランティアの方からのガイドで戦跡めぐりも行っていただいたことを思い出しました。その時の高校生は本当によく知っていて、しっかりと説明して下さいました。子どもたちへの平和教育がしっかりとされていると感じました。

●大変素晴らしいご講演でした。多くの人に参加して頂いて良かったと思います。田上市長の熱い思いが伝わりみんなで「核のない世界にしよう」という意識が高まったと思います。

●広島、長崎の様な被爆地を二度と繰り返すことのないよう、一人ひとりがしっかりと

ではの平和の活動で、平和の種を植えておくということが大切だと感じました。

●ケーナの演奏はコメントとともに心に染みしました。

●プログラム全体とても良かったです。コンサートを入れたこととても良かったです。

●オープニングのケーナの演奏から会場の一体感を感じられました。

●ケーナはマイクを通さない音で聞きたいなと思いました。自然な音が良かったです。

●良かったです。

●メリハリがあり、よいピースセミナーであったと思います。

●ケーナの演奏が素敵でした。この天候で参加者が少ないのではと思い時間ぎりぎりに入りましたところ、予定者以上の入場に関心の深さに驚きうれしい気持ちになりました。委員会に戻って報告させていただきます。

●ケーナの演奏もとても良かったと思います。派遣団の報告会を楽しみにしています。

●会場の場所が分りにくかった。案内が立っていると良かった。サンプラザに駐車場がなかったのでチラシに記載してほしい。

●実際に広島にも行き、見たり聞いたりしましたけど本当に残酷で悲しい事だと思います。

●とても感動を覚えました。

機会に伝えていく。

●日々の暮らしの中で学び出来ることは全て。

●1人ひとりの行動が大事とお話に同感です。一人ひとりをつなげるために動きたいと考えています。

●核は許さないという心に、周りの人と行動を共にしたいと思います。

●核兵器イラナイ！この一言に尽きます。微力ですが生協の仲間と一步一步廃絶に声を上げていきたい。

●セミナーに参加して子、孫に伝えていきたい。

●未来への責任を持って伝えていきます。

●このようなセミナーがあったらまた、参加し他の人に伝えたいと思います。

●自分に何が出来るかは分かりませんが、このような講演会、ピースアクションには参加していこうと思います。子どもにも、自分の埋めれ育った場所の話はしていきたいと思います。

●まず、声を出し家庭の中でも気軽に話をする事かと思っています。

●核兵器は絶対地球上から無くさなければいけないものと思っています。小さな力を結集して実現しなければいけないものと思います。

●オバマさんが道をつけて下さったので、やはり、広島、長崎から発信して行くことが大切だと思いました。まずは、身近な人々に伝えます。

胸に焼き付けて核兵器廃絶を訴えたいと思います。

●私は去年広島に参加させていただき、大きな感銘を受けて帰ってきましたが、今日はその時以上の深い感動を覚えました。本当に核兵器の廃絶を長い、心から未来の子どもたち（全世界の）にはこんな思いはしてほしいと切実に感じました。

●3年前、あの伊東前市長の殺害された当日、私は長崎駅前の伊藤氏の選挙事務所を通った。まさか、あの日に殺されるとは考えていなかったが、田上市長は市民や伊藤前市長の平和への想いを熱く持って、行動していることが分った。テレビで見るよりずっとスマートでステキな男性ですね。

●とても良かったです。

●大変良くわかるお話で、改めて平和の大切さを考えています。今後もいろいろとお話を伺い平和について何かをすることが出来たならと思っています。

●パワーポイントを使ったお話は分かりやすかったです。

●田上長崎市長ご自身の言葉でゆっくり丁寧に分かりやすくお話をさせていただき、とても心に響きました。城山国民小学校や浦上天主堂の崩れ落ちた様子や実験ではなかったかのような原爆投下。そして、その後人間の力でよみがえる街と心の人間の偉大さには果てしない希望が膨らんできました。

●オバマが今、正義の為の戦争を指示していることを思うと、核はなくなるのか疑問です。「いつか核を無くす」ではなく「今すぐ無くす。手放そう」という強いメッセージを被爆地市長として送って欲しいと思いました。

●長崎の原爆の恐ろしさが改めて理解できました。絶対核は持つてはダメ。NPTへ向けて発信を！！「核を持っている国は絶対に減らしていく」この市長の想い、言葉はぜひ実現しましょう。

●歴史を伺いながら、とても分かりやすい説明で参加して本当に良かったと思います。スライドでの説明もとても聞きやすかったです。とても優しい口調で最後まで聞き入ってしまいました！

●田上長崎市長さんのお話を聞いて良かったです。とてもやりきれない思いです。自分の家族のことを思えば、核はなくならないのでしょうか。単純にはいかないのでしょうか。

●誠実な人柄が伝わってきました。直接、お話を聞くことは大切なのを改めて感じました。

●長崎市長だからこそその重みのある説明、決意が聞けました。

●参加者の多いのに驚いたが、何より現地の方のお話は貴重である。平和は今の日本では当たり前となっているが、普通が当たり前であるように、これからも日本、広島、長崎の役割は大きい。若い方の参加もあり良かった。

●ケーナの演奏も田上市長のお話も良かったです。分かりやすかったです。

●パルシステムの松本さんの宣言は力強さと誠実さを感じました。応援しています。

●平和実現の難しさを深く感じます。自国主義では戦争はなくなりません。核を持たない日本といってもアメリカに守ってもらっている日本はN oと言えない服従している犬のようです。政府も強い意思表示をしてください。

●ケーナの演奏が美しく、そして悲しい音色に感じました。日々の生活をしていると戦争のことなんて忘れてしまいます。ただ未来の為にも、人類地球の為にも絶対この戦争の原爆の事実を忘れてはならない。

●山下さんの素晴らしい演奏のオープニングがとても良かったです！自然と調和された音色がとても心地よく、心救われました。心が和み、素晴らしい貴重なひと時を過ごせました。コメントも非常に良かったです。

●オープニングコンサートではオリジナル曲で涙が出るほど切なくて素敵な曲で聴けて良かったです。今後もピースセミナ

●核のない世界を目指すため、なるべく多くの人に関心をもってもらえるよう伝えていきたい。

●次世代の人たちに語り伝えたいと思います。

●絶対に、絶対に無くしたい。

●持たなければならない理由はない。署名、募金などにも協力していきたい。

●私たちが声を上げていかなくてはいけないと思いました。

●自身が平和の大切さに関わる重要性を心にとめ行動していきたいです。

●どんなことがあってもやめるべきだと思います。

●この会場に来る中野駅には同じ会場コンサートをする氷川きよさんのファンの人の群れが沢山ありました。どんな形でも良いです。影響力のある方が平和の大切さをコンサートの中で少しでもお話していただけるような世界になると嬉しいです。

●アメリカ（オバマ）が地球から核を無くすリーダーではない！！一人ひとりがN oを示して今、核なき世界を実現させましょう。

●子どもたちへ伝えていくべき。目を背けてはダメ。組合員として、組合員メンバーに伝える場所で伝えていく。

●NPTに向けて、オバマ大統領の声明に賛同し、身近な署名などメッセージを送るなど積極的に行なうこと！！

●田上市長ご本人から直接長崎のお話を聞いて本当に良かったです。長崎の過去、現状を聞き、再度「核は無くさなければいけない」と強く思い、当時の核使用の流れに強い憤りを感じました。貴重なお話ありがとうございました。

●本日はありがとうございました。オバマ大統領は目標を示した。これからはその目標に向けて世界の人、国民の一人ひとりが行動することが大切だということを改めて感じることができました。NPTの代表派遣者の1人として多くの方の声を世界の方々に伝えていきたいと思えます。

●平和の大切さを将来にわたって伝えていくことの重要性がよく分りました。戦争や核は環境破壊の最たるものです。広島もそうですが、長崎にも路面電車が活躍しています。環境に優しい路面電車が両都市で頑張っていることは偶然ではないと思えます。これからも、このエコのシンボルを残して頂ければと思います。

●被爆者の皆様の思いをまだ生まれていない未来の子どもたちに、戦争原爆のない平和な世界を引き継いでいって欲しいです。そして、国内、国外にアピールをお願いしたいですね。

●原爆投下の長崎市のことや、今現在の平和活動の様子が聞けてとても良かったです。昔、観光に行ったことはありましたが、過去にあった歴史を忘れず、今でも子どもたちに語り継がれていることが、とても良いと思えました。東京の子どもたちにも是非伝えてあげたいと思えました。同じ日本にいても広島・長崎は子どもたちにとっては遠い県です。是非、ホームページ等で全国の子どもたちに知らせてほしい。

●広島・長崎の役目だというお話が切実に響きました。この機会の機運を盛り上げ世界にアピールして欲しいと思えました。

●「被爆者は高齢化していますが、原爆問題は歴史の話ではない。時間が経っても変わらない価値というものを大事にしたい」という言葉は銘記しておきます。子どもたちの時代に核を残さないために。

●オバマ大統領のプラハ演説を、核なき世界への道を示したリーダーシップであると明言したのは感動しました。傍観者ではなく、平和の主体者として、国民一人ひとりが行動することで、平和な世界は訪れると信じます。

●核の問題は過去の出来事ではなく、現在のことであり未来の話である。という言葉は核が大変身近な問題として捉えることができた。

●市長のお人柄を感じさせるお話でした。新しい物語を皆で創ることのお話。感動的でもありました。ありがとうございました。

一を開催して、より多くの方々にもお話を聞いてもらいたいと思えました。ピースセミナーの輪がもっと広がると良いです。

●時間通りに始まり、コンサート、市長の講演ともに内容の濃い時間を過ごすことが出来ました。東京の区長（市長）さんの中に、田上市長さんのように、平和について自分の言葉で語ることができる方がどのくらいいらっしゃるのかなあ…と思えました。

●山下さんのケーナ、なかなか良かったです。

●核兵器のない世界に向けて取り組む多くの人の思いを感じることができました。

●講演の通りと感銘いたしました。被爆者も高齢ではありますが、まだ、残っている命をかけて何かのお役に立てるかも知れないと思っています。ありがとうございました。広島被爆者。

●昨年長崎を訪問し、身近に原爆を勉強し、田上市長の話聞き、平和について新たな思いを胸にしています。地道な活動ですが、このような講演会を聞くことによって、少しでも多くの人が平和の大切さを考える機会を作っていただけると嬉しいです。沢山の方が参加され、ビックリしています。今後若い人が興味・関心を持ってくれるようなものが、開催できるといいですね。

●会場も良く、ケーナの演奏も聞けて、平和の講演もありとても良かったです。ま

●小学生の頃に原爆の話を知ったり映画を（ピカドン）観たりしてとても怖い思いが心に残り、目をそむけていました。ですが、これから自分の子どもを含め伝えていかななくては、忘れてはいけないと思えました。

●子どもに伝えて行くこと。

●大学生協に所属しているので多くの大学生の声を集めたいと思えます。

●1人でも多くの人に核兵器廃絶について広めていきたい。

●“核兵器がなくなればいいね”ではなく、“私は核兵器廃絶に対し行動します”先ずは、「核兵器のない世界にするために、平和について考えることから始めます」

●平和活動（講演会、ピースパレード）等にこれからも参加していきたい。未来に育つ子どもたちに少しでも核兵器廃絶や戦争はしないという重大なことを伝えていきたい。

●私も核は反対です。長崎・広島の人々が受けた被爆者の方や町の様子を聞くにつけ、本当に無くなって欲しいと思えます。そして、家族や他の人々にも話し、伝えていかないといけないと思えました。

●カンパ集め。署名集め。NPT会議成功のためにやってきましたが、更に強化したい。

●問題意識を持って生きていきたい。

●身近なところで価値観を変えていきたいと思えます。

●話の最初に長崎原爆は歴史の話ではなく未来の子どもたちのための、今の話です。との言葉を聞き過去にしてしまっはいけないことを強く感じ、それぞれができる事をしなくてはならない事を強く感じました。

●穏やかな語り口でとても聞きやすかったです。

●パワーポイントの画面を見ながらの説明が良かったです。お話を聞き長崎市民と子どもたちの活動と核兵器廃絶の発信が伝わってきました。

●資料はとてもショッキングなものでした。田上市長のお話は分かりやすくとても良かったです。娘たちに内容を話して聞かせます。

●熱い思いを直に聞くことが出来て良かった。また長崎の歴史から現在の活動まで詳しく丁寧に分かりやすく話されて本当に貴重な時間を過ごすことができありがとうございました。

●「核兵器はいらない」「核のない世界へ」ということの意志を明確に示していこうと思いました。

●核のない世界の実現のため被爆地の市長として話しをして頂き、私たちやその子どもたちにも核の恐ろしさや平和について語り続ける大切さを教えていただきました。参加して良かったです。ありがとうございました。

●熱い熱いお話、しっかり拝聴いたしました。戦争を経験した者として絶対あってはいけません。若い人たちに平和のありがたさを教えていってほしいとの事で、まさにその通りで嬉しく思いました。出来ることなら教育の場で若い人たちに教えて（植え付け）頂けたらと願うのみです。

●核の問題は過去の問題ではなく、今、未来の問題として考えなければならないことを強く思いました。

●以前訪れた長崎のことを思い出しました。浦上での瓦礫—核の恐ろしさ。原爆資料館でいろいろ学んだこと。今更に思い出し平和について、また考えるきっかけになりました。

●元アメリカ兵が原爆について「仕方がなかった」とコメントをする姿を見るたびに怒りが増していましたが、今日の市長のお話を聞き、やはり原爆の使用は間違いと強く思いました。ただお話の中の女性のようにアメリカの人たちにも、核の被害に合わないようするために世界のみんなの平和を祈りたいと思いました。

●分かりやすく柔らかい語り口でお人柄がにじみ出ています。ありがとうございました。

●平和の大切さ核の恐ろしさ、核など必要のないことを世界に向けてメッセージしてい

た、開催してほしいです。

●生協の関係者が200人以上集まったことは素晴らしいと思います。

●長崎市長が苦しみ極みから60数年をかけ今日があることを教えられました。『私たちのような苦しみを二度と再び味わう事のないように！』と活動しておられる方に感動と共に頭が下がります。

●良い会で感謝致します。

●ケーナの演奏、良かったです。

●コンサートあり、講演会あり。メリハリのある会でとても良かったです。

●平和について改めて考えることができ田上市長の講演が聞いて良かったです。ありがとうございました。「核兵器のない世界へ」自分にもできることをしていきたいと思います。

●始まりが山下さんの演奏でとても良かったと思います。長崎市長のお話もすなりと耳に入ってきました。

●今日（今年）も参加させて頂き学ぶものが沢山ありました。今夏、夫と二人で広島・長崎へぜひ行こうと予定しています。

●人間は核兵器を持つべきでなかったと思います。核兵器のない世界にしていかなければ子どもたちに残してはいけません。

●分かりやすいお話でした。

●ケーナも楽しませて頂きました。

●代表団の決意表明を聞いて良かったです！私は私なりに日本で頑張るからね。

●一人でも多くの方に核兵器廃絶の呼びかけをしていきます。署名の活動も進めていきます。

●「行動」すること＝「発信」すること

●「私も核兵器はいらない」という声を上げていかなければいけないと思いました。周りの人にもその事を伝えていきたい。

●絶対になくすべき、核兵器！！この意志を明確に示していきます。

●自分に出来ることからやってみたいと思います。子どもにも核の恐ろしさや平和の大事さを伝えたいと思います。

●周りの人たちに声を出して（発信）伝えていきます。

●時代が変わっても変わらないもの。核兵器廃絶に向かって子どもたちに伝えていきます。

●学ぶこと、声にすること。

●皆が声を上げることが大切なので、子どもたちの未来のために、なにをしたらいいのか、具体的には思いつかないのですが、いろいろなところから声を上げていくように。

●NPT再検討会議ニューヨークへの応援をしていきたい。小さな力ではありますが、署名活動、募金。

●非核を目指す思いは大切。けれども何十年も膨大な核兵器がある。変わりつつない。この2つの気持ちが子どもの頃からずっとあります。「無かった世界に戻すのだ」という思いを強く持つこと。歴史から学ぶ

くことの大事さを感じました。現在生きている人はもちろん、未来の人たちに核のない平和を伝えていく必要さを大事に思いました。

●長崎の市長さん（そして広島も）のお話はいつも8月にそして折に触れTVのニュースでお聞きするものでしたが、今日実際に同じ場で講演をお聞きできて大変真摯な思いで核廃絶へ立ち向かっておられることが感じられ貴重な機会が得られたことを感謝したいと思います。

●とても分かりやすい話と画面の説明で良かった。未来に本当に核のない世界にしなければならなかった。

●田上市長の戦争・核に対する熱い思いが伝わりました。1人ひとりが声を出していく必要を感じました。

●大人は子どもたちが変わらないで伝えなければならないことがあるというお話。被爆者が語ることが難しくなってきた今は、そのことを伝える人々が出てきているということ。重く受けとめました。

●過去に二度長崎にいったことがあります。一度は修学旅行で戦争などの事前学習をしていたはずですが、観光気分だったのでしょう。今度再び訪れる機会があれば、今は美しくなった長崎ではありますが、心を込めて被爆の現実を目で確かめたいです。

●大変良かったです。

●とても整理された聞きやすいお話でした。ありがとうございます。HPの子ども向けページのこと、紙芝居のこと、知りませんでした。家に帰ったら早速調べてみます。広島平和祈念資料館では、メルマガを発行・配信しています。長崎でも是非メッセージを発信してほしいと思います。もし、もう既になさっていたらごめんなさい。

●長崎市の具体的な反核の取り組みが良く理解できました。また、子どもたちへの戦争・平和の教育がとても熱心にやれていることが理解できた。今年のNPT再検討会議の成功を応援します。オリンピック開催の経緯もよく分かりました。

●核兵器が何の目的で何のために作られたのかが理解できた。忘れかけていた平和の大切さを改めて感じました。

●核のない世界へ。オバマ大統領の発言は大きな一歩を踏み出すきっかけとなる。やっぱりダメだったということではなく思いを共有できる多くの人の声と踏み出しで実現していくべく行動していこうという思いがとても力強く胸に落ちた。

●立派な市長がいらっしやることに感動しました。未来への大きな希望を持ちました。子どもたちに戦争を語り平和を考える種を蒔く、実にきめ細かな身近な（決して理屈だ

●他生協の方と平和をテーマに場を共有する機会はありませんので有意義なひとときでした。

●会場全体にいっぱい参加者ですごいと思いました。

●オープニングコンサート良かったです。

●ケーナの演奏でのオープニング良かったです。音楽の持つpowerを感じました。予定以上の参加があり心強く思いました。

●生協連の平和の取り組み（ピースセミナー・ピースアクション等）は、とても大切な活動です。都内の生協が協力して取り組みを進めていることが特に良いと思います。

●これまでも戦争のことや原爆資料館なども見学したが旅行の1つでしか思っていなかった。こうして別な地（東京で）地元の人からの話を聞くということも良いことだと思いました。8月になると思い出したり考えていましたが、やはり忘れてはいけなかったと思いました。

●NPTの代表団の代表の決意表明が素晴らしかったです。ケーナの演奏も素敵でした。

●きっと時間はかかっても子どもたちのために「核兵器のない地球」を創りだす（白いページに書き込みます）ためその中の小さな一筆になりたいと思いました。素晴らしい市長です。日本に誇るべき市長がいるとしたら長崎市長さんです！！

こと、周りの人に何か聞かれたとき、正しい歴史や自分の思いをきちんと伝えられるようになることを、まずはじめの一歩として目指そうと思います。

●これから先に語り続ける大切さを感じる。

●まず、身近な人からでも知っていることを伝えていければと思います。

●活動を続けること。

●核廃絶に向けて学習会、呼びかけの活動をしていきたいです。【提案】沢山集まったメッセージをイラストのようにして（地球温暖化環境へのメッセージのように）新聞（日本国内だけでなくアメリカでも）紙上で意見広告として掲載したらどうでしょうか。

●いよいよ核廃絶に向けて日本からますます発信を強めていきましょう！！

●あらためて長崎・広島に行って、もう一度勉強してみたいと思いました。条約についてきちんと理解したいと思った。

●田上市長が呼びかけてくれた思いを皆で受けとめて出来ることをやっていきたいです。

●私は戦争体験者ではありませんが色々なところで核兵器廃絶うったえていきます。

●市長が話したようにオバマのプラハ演説は大きな意味があると思う。この流れを被爆国日本の国民そして代表である政治家の国民を通して核廃絶の流れ、運動を世

け理論だけを語る、小難しい平和論ではなく) 様々なことを分かりやすくやさしく市政の中で活かされていること。感動、感動です!!

●今日はありがとうございました。平和の旅で長崎を訪ねたときのことを思い出していました。これからもいろいろなところで“平和”について語って頂きたいと思います。とても感銘を受けました。

●長崎市長の誠実さを感じる話で大変良かったです。子どもに平和の種を植えるという点は本当にその通りだと思います。

●被爆の悲劇を二度と繰り返してはならない。数々の長崎市の取り組みを心強く印象づけられた。

●平和学習を通して子どもたちと一緒にこれからも活動していただきたいです。

●とても丁寧にお話しして下さって理解がさらに深まりました。教育の場で平和の取り組みが日常的に行われるべきは長崎と広島だけじゃなく全ての地域で!を望みます。東京都も長崎市に学んでほしいと思いました。

●具体的で大変説得力のある話で状況が理解できたと思います。

●映像を使い分かりやすく丁寧に話され好感が持てました。真摯な姿に共感を覚えましたが、人ごとではなく自分の問題として、自分から発信していくことが今こそ必要なんですね。

●核兵器の開発や広がり根底に他国への不信感があることを伺い相手を思いやる心を持ち続けることだと思いました。急に他国を信じることは難しくとも直接話をする事で、その国の人間を信じること、理解することは出来ると信じています。そして、そのように人と人をつなぐことが出来るのは協同組合の強みだと思います。今後とも協力していきたいです。

●「不信感」と「力づく」から始まる核の世界という言葉がとても印象に残りました。国と国の関係だけでなく人と人が思いやり尊敬する世界をつくるのが大切だと思いました。

●長崎に行ったことがありません。広島には行きましたが…。ぜひ長崎に行き復興した様子をこの目で見たいと思います。核兵器のない世界を目指し頑張っておられる田上市長のお話が聞けてとても良かったです。

●「長崎を最後の被爆地に」という強い思いを持って日々活動されていることがとてもよく分かりました。「平和教育とは、子どもたちの中に平和の種を植えること」という言葉が印象に残りました。

●山下さんのケーナとてもステキでした。ニューヨーク代表派遣の人たちにエールを送ります。(期待しています)

●手を抜くことなく後世へ伝えていかねばならない大切な活動であると強く感じた。

●オバマ大統領の事が質問に出たが、私は政治家を広告塔とすることに多少の危惧の念を覚えています。政治はひとつのことだけを取り上げて賛成する訳にはいかない。あまりにオバマ大統領に寄りかかると他の否定する面と同じに核不拡散の問題が葬り去られてしまうことを恐れています。

●私たち1人ひとりがこれからの未来をつくることを信じて小さなことでも行動していこうと思いました。

●良かったです。

●心洗われるケーナの演奏に始まった今回のピースセミナー「核のない世界」「平和な世界」への思いが一層強くなりました。

●初めのケーナの演奏は良かったが、自然の中、コンサート会場のような所で聞きたかった。

●活動の仕方は違っても自分のできごとで伝えていかなければと思いました。

●とても良い会だったと思います。

●初めて思い切って参加し高度なセミナーでしたがとても勉強になりました。これからも自分の時間を作り生協のプログラ

界に向けて発信させる。アメリカの核の傘論から脱却を明確に示させたい。

●残された生命の続く限り奉じたい。行動できない場合は金銭をもって支援する。

●長崎を被爆国最後の都市にしたいとおっしゃった言葉が忘れられません。

●コープの活動の中では平和への取り組みを継続していきたい。自分の家族や周りの人にも伝えたい。

●知る努力、知ってもらう努力。

●一人でも多くの人に今日の話伝える。

平和集会、学習会にたくさん参加する。

●多くの人に伝えること、意志を同じくする人とともにその輪をさらに広めていきます。

●全国の大学生の「核兵器のない世界」をつくるという声を大きくして集めていきます。

●まずは自分の子どもたちに、ちゃんと核兵器について、平和についてを教え、自分自身も平和について考える場に参加し核兵器廃絶すべきとの声を上げたいと思います。

●今、自分にできることから「核のない世界」「平和な世界」への思いを伝えていきたいと思います。

●核兵器の恐ろしさを伝える。まず子どもから。

●具体的な提案をしてください。一緒に頑張りたいと思います。

●核兵器の恐ろしさを多くの人に伝える



●被爆国の長崎市長のお話。スライドはとても良かった。広島の写真はよく目にしたが、長崎の写真はあまり目にしなかったです。真実を知って同じ間違いを起こさないように他の国にも伝えたい。

●市長さんの核兵器をなくす事への強い信念を感じることができました。1日も早く実現できるように、その隊列に加わりたいと思います。

●「子どもに平和の種を植える」とてもとても大切な事だと思います。平和な世界になりますように！

●本当に戦争は終わっていない。まだまだ苦しんでいる人がいるのに自分本位の生活。地域での格差だと思う。地球は1つ、みんなが幸せに。

●一瞬にして長崎が本当に何も無くなってしまっただけからどんな苦労があったろうと想像が付きませんが、本当に美しい町を無くしてしまうようなことは、絶対あってはならないと思いました。私たちは核兵器はいらない、未来に残さないという意志を明確に表明する時期が来ているとおっしゃられたのは、その通りだと思います。お話が聞けて本当に良かったです。

●いつも気にしていたことが、生の声を聞くことができ改めて自分の心に未来の子どもたちのために、いい環境作りに努力していきたいと思いました。ありがとうございました。

●核をなくすという思いを共有するということに感銘を受けました。体験者でないから分からないという姿勢では、決してこの世界から核はなくなるのだと痛感しました。NPTなど矛盾点をあきらめとして捉えるのではなく、少しでも前進していくこと。一体私は何が出来るのか？と思いながら聞いていました。

●直接の被爆体験もないに、核のない世界を世代へつないでいくという思いを実践していることに感動した。テープ・CDがあれば活用させて下さい。(同趣旨であれば他の講演も含めて)

●映像と言葉でとても分かりやすく、このまま学校などをまわり核の恐ろしさを伝え未来の子どもたちに伝えていけると良いなと思いました。

●これまでの長崎の歴史、田上市長の思いをガッチリ受け取ることが出来ました。全体的な行動やイメージは受け取れたのですが、具体的な「子どもたちのために」というメッセージをもっと聞きたいと思いました。

●丁寧に優しい気持ちで「平和」を説いておいでになり分かりやすく心に伝わりました。難しい平和運動ですがどうぞ被爆地でなくては出来ない運動をこれからもお続け頂きた

ムを利用して少しでも社会貢献ができることをさせて頂きたいと思います。また、ステキな演奏ありがとうございました。

●平和を願い、ミニコンサートもあり暗くなる気持ちも心洗われる思いと、この平和を願う気持ちをさらに強く思いました。

●平和への思いを高め核兵器廃絶の意識を高めるのには非常に良かったと思います。しかし、もっと各生協の交流や行動につなげる何かを考える場面があっても良いと思います。

●たくさんの人が集まり良かったと思います。こういう機会をもっと増やしてあちこちで広めて頂きたい。良い催しに出席できて本当に良かったです。

●ケーナの演奏も良かったです。山下さんのお祖父さんも被爆されたとのこと。演奏会などで核兵器廃絶を訴えて下さるでしょうし、若い世代が興味を持って頂ける様にピースセミナーをもっと広めていかななくてはと思いました。

●ケーナの音色もすばしかったです。

●ケーナの調べで心が平静になったところで、核兵器は人間に本当は必要ない！！という事を確認させて頂きました。そのため運動を一步ずつどんな方法があるかを考えながら進めて行きたいと思いました。体験された方々が年々減るようになってきているのでいろいろな方法を考えたい。

ことができると思います。

●「核兵器はいらない、未来に残さない」1人ひとりが声を上げていくことが大切だと思います。子どもたちにもっと話していかなければならないと思います。

●まず、自分の心から核をなくすことが大切ではないかと思っています。

●長崎・広島は訪れました。現在小4女兒、小1男児の子ども2人います。まず、その二人を両地に連れて行きたいとは思っています。

●自分の身の回り（井戸端会議など）でも核の恐ろしさを話して本当に小さな運動ですが伝えていきたいと思いました。

●気運は高まっていると思いますが、思いの広がりはまだ弱いと感じています。長い時間をかけてでも一步ずつ進めるように身近な所から思いを広げていきたいと思っています。

●まだまだこういう事に関心を持たない人々にどうしたら伝えていられるか。大切な命のこと。考え続けて広めていきたい。1人ひとりの力で。

●唯一の被爆国として核を保有している国に署名運動などで訴えていく。

●今日のおかずは何にしよう、子どもの靴をそろそろ買い換えよう、とか…そんな日常も“平和”があつてこそ！いきなり大きな事は出来なくても、いつも“核兵器なき世界”平和のためにという思いを声に出して行きたいと思っています。

いと思います。ずいぶんやられているようですが、これからも若い人の教育にも力を入れて頂きたいです。「他人の痛みが分かること」大切ですね。

●お恥ずかしい話ですが長崎に投下された原爆の種類も知りませんでした。詳しくお話しして下さり良く分かりました。今後とも被爆地の市長とし活躍される事を願います。

●昨年は広島市長のお話を伺い意義深い体験でしたが、今回またもう一つの被爆地である長崎の市長のお話を伺うことが出来、それぞれの忘れてはならない被爆地の恐ろしさの一部が思い知らされました。体験者は減っていつてしまいますが、伝えて行くことで思いをつなげることが大事と強く感じました。

●歴史的な流れも含めて現在までの流れを話して下さった本日の講演を聞きながら1人ひとりの思いと行動を進めて行かなければと思いました。核兵器を無くすための行動は、いろいろな方面から進めて行けるのではという希望を持って、家庭に帰って子どもたちに話していきたいと思いました。

●5月のNPT再検討会議に向けてのメッセージ、署名活動など、募金活動にも残っている期間しっかり進めたいと思います。家庭での運動の浸透を頑張ります。